

所在地	〒530-0031 北区菅栄町9-5	
電話番号	06-6358-1851	
校長名	林 幸男	
URL	http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e511007	

教育目標

【学校教育目標】

未来を切り拓くための「生きる力」を育てる

～自分大好き! 友だち大好き! 菅北大好き!～

学校・家庭・地域が三位一体となって、児童の自尊感情を基盤に

「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を育んでいく。

「自ら学ぶ子(知)」「助け合う子(徳)」「健康でたくましく生きる子(体)」

沿革

大正11年 3月	大阪市済美第六尋常小学校として開校
14年 3月	大阪市済美第六尋常高等小学校と校名変更
昭和16年 4月	大阪市菅北国民学校と校名変更
22年 4月	大阪市立菅北小学校と校名変更
平成 2年 1月	大阪市教育委員会研究学校(生活指導)
3年12月	大阪市小学校教育研究会委嘱校研究発表会(道徳)
9年10月	第35回全国社会科研究協議会大阪大会
11年 2月	大阪市小学校教育研究会特別活動部研究発表会
13年 2月	大阪市小学校教育研究会特別活動部研究発表会
19年11月	文部科学省国語力向上モデル事業一年次中間報告会
20年11月	文部科学省国語力向上モデル事業二年次最終報告会
23年11月	創立90周年記念式典挙行
24年10月	全国学校体育研究大会にて学校体育研究優良校表彰
29年 2月	大阪市小学校教育研究会生活・総合部研究発表会
令和 3年11月	創立100周年記念式典挙行
5年 9月	エレベーター棟竣工

学校運営に関する計画

【安全・安心な教育の推進】

- ・小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対して肯定的に回答する児童の割合を80%にする。
- ・「いじめは、どんな理由があってもいけなないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を80%以上にする。
- ・年度末の校内調査において、不登校児童の在籍比率を前年度より減少させる。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- ・小学校学力経年調査における「学級における友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を30%以上にする。
- ・小学校学力経年調査における国語及び算数の正答率の全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より3ポイント向上させる。
- ・小学校学力経年調査における「運動やスポーツすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と答える児童の割合を60%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

- ・授業日において児童の8割以上が学習端末を活用した日数が、年間授業日数の80%以上にする。(ただし、事務局が定める学校行事等ICT活用が適さない日を除く)
- ・家庭学習で、タブレットを活用した学習活動を定着化する。
- ・放課後の読書タイムやブックサポートなどを使って読書に親しみ、読書通帳を活用して読書意欲を高める。
- ・校内調査「本を読むことが好き」に対して肯定的に答える児童の割合を高める。
- ・令和8年度末までに、持ち帰りの校務パソコンを使ったテレワークやテストの採点など含めた残業時間を月に45時間以下にする(努力目標)
- ・教職員が身体的、精神的に健康な状態で余裕をもって児童にかかわることができるよう「ゆとりの日」を週に1日設定する。

【※詳細は学校ホームページをご覧ください】

令和6年度全国学力、学習状況調査の結果

国語	算数	平均正答率(%)
65	62	



■結果の概要・取組の成果と課題

令和6年度は、国語科の平均正答率は大阪市の平均にわずかに届かなかった。算数科の平均正答率は大阪市と同率であった。正答率の分布割合は全国平均とほぼ同じであったが、算数科では、分布にばらつきがみられた。

児童質問紙では、本校の大切に行っている自尊感情について、昨年度に比べて大きく伸び、大阪市・全国を大きく上回る結果となった。

【国語】内容別に見ると「情報のある買い方に関する事項」や「書くこと」においては、大阪市・全国を上回る結果となっている。しかし、「言葉の特徴や使い方に関する事項」が大阪市の平均を下回っているが、それ以外の領域では大阪市とほぼ同率の結果となっている。

【算数】内容別に見ると「図形」「データの活用」は大阪市・全国を大きく上回っているが、「数と計算」「変化と図形」においては大阪市・全国を下回っていることから、このばらつきが、平均正答率に影響を及ぼしているといえる。

国語で大阪市・全国平均と同率、または上回った要因としては、令和4年度より「言語力の向上」を研究のテーマにしてきた結果と言える。特に令和5年度は「読書活動の活性化と読書の質を高める活動」をテーマとしており、その成果が表れはじめている。そのため、「言葉の特徴や使い方に関する事項」についても改善されると思われる。継続して取り組むことで成果を出したい。

また、本校が課題として取り組んでいた「自分には良いところがある」という質問に対して、否定的に回答する児童が-7.2%と大幅に減少した。引き続き、児童の自尊心を向上させていく必要がある。

今年度も引き続き「読書活動の活性化と読書の質の向上」を目指し、児童の語彙力、表現力、読解力を養っていきたい。また、学習動画コンテンツ配信モデル事業への参加やデジタルドリルを取り入れることで、児童がより主体的に学習できる方法を引き続き進めていく。

今後も「自尊感情を基盤として、意欲、粘り強さ、積極性や主体性を向上させながら、自分自身に自信をもてることで、学習への向かい方、意欲を高めていく」ことを学校の方針として進めていく。

令和6年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果

	握力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈(回)	反復横とび(回)	20mシャトルラン(回)	50m走(秒)	立ち幅とび(m)	ソフトボール投げ(m)	体力合計点
男子	15.67	17.00	37.89	40.83	41.22	10.06	149.44	15.22	51.53
女子	18.06	20.06	46.63	46.88	45.44	9.01	164.00	12.88	64.67

(種目別平均値)

■結果の概要・取組の成果と課題

令和4年度は、校内で工事が行われている関係で、運動をする環境が制限された。この状況が令和5年度夏まで続いたため、本校独自の姿勢体操(KTS体操)をつくり、強調週間を設けながら実施した。また、手軽に運動することができ、運動強度が高いなわとび運動を学校全体で取り組み、体力向上を図った。思うように体力向上の取組を進められなかったが、状況を見ながらなわとびやかけ足などの強調週間を設定し、児童の運動時間を確保するとともに、継続して運動しようとする意識を高めてきたが、体力合計点の高い児童が少なく、運動面での強化が必要と考える。

また、後半、運動場は全面使用することができるようになったが、元来運動場が狭いため、普段の運動量は十分とは言えない。しかし、体幹を鍛え、日々の運動量を増やすよう取り組んでいくことで運動時間と運動量を確保し、意識を高めた。

体育の授業については、運動好きの児童を増やすことを目標とした授業づくりに努めていく。児童の質問紙からは、「友達と比べられなかったらもっと運動を楽しめる」と回答した児童が多かった。また、運動好きの児童は、体を動かす心地よさを感じていた。児童同士が関わり合いながら運動の楽しさを追求し、運動に親しむことができるように、授業改善に努めていく。

標準服

半袖オープンシャツ
(ベージュ色・校章入り)
※白ポロシャツも可、
半ズボン(茶色)

半袖ブラウス
(ベージュ色・校章入り)
※白ポロシャツも可、
スカート(茶色)

上衣(茶色)、
長袖オープンシャツ
(ベージュ色・校章入り)、
半ズボン(茶色)

上衣(茶色)、
長袖ブラウス
(ベージュ色・校章入り)、
スカート(茶色)

夏帽子(ベージュ色・校章入り)

冬帽子(茶色・校章入り)



※帽子については、令和5年度の新入生より、オールシーズン対応帽子(茶色・校章入り)を使用しております。(夏用の帽子は現在は販売しておりません。)
令和6年度より男女ともに、長ズボンの着用ができます。



～自分大好き! 友だち大好き! 菅北大好き!～
学び合い、支え合い、共に高め合う子どもを育てる。



ホームページ
QRコード

自ら学ぶ子



従来からの知識を授ける伝達型の授業ではなく、変化の激しい社会を生き抜くために、主体的・対話的で深い学びを追求します。学校生活全般における言語活動を充実させるために、毎日図書館開放をして読書活動にも力を入れています。

一方で、「学習動画配信コンテンツ」のモデル校として、宿題のデジタル化を導入します。授業の復習や興味のある分野の先取り学習として、自分に合った学習を進めていきます。



助け合う子

日々の授業において共に学び合う協働的な学習を進めるとともに、さまざまな学校行事を通し、助け合う子の育成に取り組んでいます。また、国際社会において必要とされる多様性を認め尊重する態度を育成するため、国際理解教育にも力を入れています。

健康でたくましく生きる子

健康でたくましく生きる子どもを育てるために、基本的な生活習慣の確立に力を入れています。また、進んで運動する子どもを育てるために、学校生活全般を通じて、体を思い切り動かして遊ぶ楽しさを体感させるよう工夫しています。更に、体幹の筋肉を鍛え、より良い姿勢を目指しK(背北) T(体幹) S(姿勢) 体操に取り組んでいます。

特色ある取組

なかよしファミリー

1～6年生でたてわり班(なかよしファミリー)を編成し、異年齢集団によるさまざまな活動を行うことで、上級生には下級生の世話をする思いやりの心を、下級生には上級生に対する感謝とあこがれの気持ちを育みます。児童会活動の「菅北ランド」は「なかよしファミリー」で実施しています。

防災教育

児童は、入学後、PTAより防災頭巾をプレゼントしてもらいます。地域との合同防災訓練では、それぞれの学年にあった災害時に役立つ防災グッズづくりに取り組んでいます。また、大規模地震が起こった際に、地震による火災の発生を想定した広域避難所への避難の必要性を想定した訓練に、地域の方と取り組んでいます。

ジュニアバンド

本校は、北区の小学校で唯一、金管バンドを有します。創設55年となるバンドで、運動会の開会式で生演奏したり、定期演奏会や北区民カーニバル・菅北サマーカーニバルに出場したりします。大阪市長表彰も受けたことがある歴史と伝統のあるバンドで、親子2代にわたって参加しているというご家庭もあります。

読書に関係する取組

児童の読む力や書く力を伸ばすため、また、豊かな心を育むために、学校図書館の充実や読書好きの児童を育てる取組をしています。毎週月曜日にはボランティア・ブックサポートによる読み聞かせや図書館開放、読書の履歴が残る読書ノートの取組を続けています。火曜日から金曜日まで、図書館司書の方が常駐し、児童の読書活動だけでなく、調べ学習などでも支援をしてもらっています。

その他 主な学校行事



作品展



学習発表会



林間学習



運動会

特記事項

集団登校はありません。